

T4 食道癌に対する導入化学療法後の conversion surgery としての胸腔鏡下食道切除術の検討

1. 研究の対象

2007年3月1日から2018年9月30日に当院で他臓器浸潤食道癌に対して化学療法後に胸腔鏡下食道切除術を受けられた方25名。

2. 研究目的・方法

当施設では、他臓器進行食道癌の患者さまを対象に、十分なインフォームド・コンセントを得たうえで化学療法を施行し、効果が得られた患者さまに胸腔鏡下食道切除術を施行しております。当施設における治療成績を解析し、安全性および有効性を評価することを目的に、この調査研究を計画しました。本研究は、講座研究費により実施され、対象者に経済的負担又は謝礼はございません。研究の結果は、学会発表や医学誌への論文投稿にて公表されます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料:なし

情報:年齢、食道癌の規約に基づく情報、有害事象、治療効果、手術成績、予後等

個人情報および診療情報などのプライバシーに関する情報は、個人の人格尊重の理念のもと厳重に保護され慎重に取り扱われるべきものと認識し、プライバシー保護に努めて厳重に管理されております。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

岩手医科大学 外科学講座

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸 19-1

TEL:019-651-5111(内線 3627)

研究責任者:秋山有史

以上